



コミュニティ・スクール ～子どもたちの未来のために～

ゆめ☆まなびネット代表
美加の台小学校学校運営協議会 副会長
大阪府立富田林中学校・高校学校運営協議会 副会長
和歌山県CSマイスター
地域コーディネーター

文部科学省CSマイスター
大谷裕美子



☆コミュニティ・スクールの3つの機能

【地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5】

- 1、校長が作成する学校運営の**基本方針を承認**する。
- 2、**学校運営について**、教育委員会または校長に**意見を述べる**ことができる。
- 3、**教職員の任用について教育委員会規則に定める事項**について、**教育委員会に意見を述べる**ことができる

☆地域学校協働本部

【社会教育法第5条】

・多くのより幅広い層の地域住民・団体等が参画し、地域と学校が目標を共有しながら『緩やかなネットワーク』を形成することにより地域学校協働活動を推進する体制。

- 1、コーディネート機能
- 2、多様な活動
- 3、継続的な活動

コミュニティ・スクールは

学校運営協議会と地域学校協働活動との両輪で！

校長（ハンドルとブレーキ）

子どもたち

教育委員会
アシスト機能
（財政支援
・制度設計等）

← ビジョン・目的



学校運営協議会
（意思決定機関）

コーディネーター
（推進員）

地域学校協働活動
（実働部隊）

新学習指導要領の全面実施

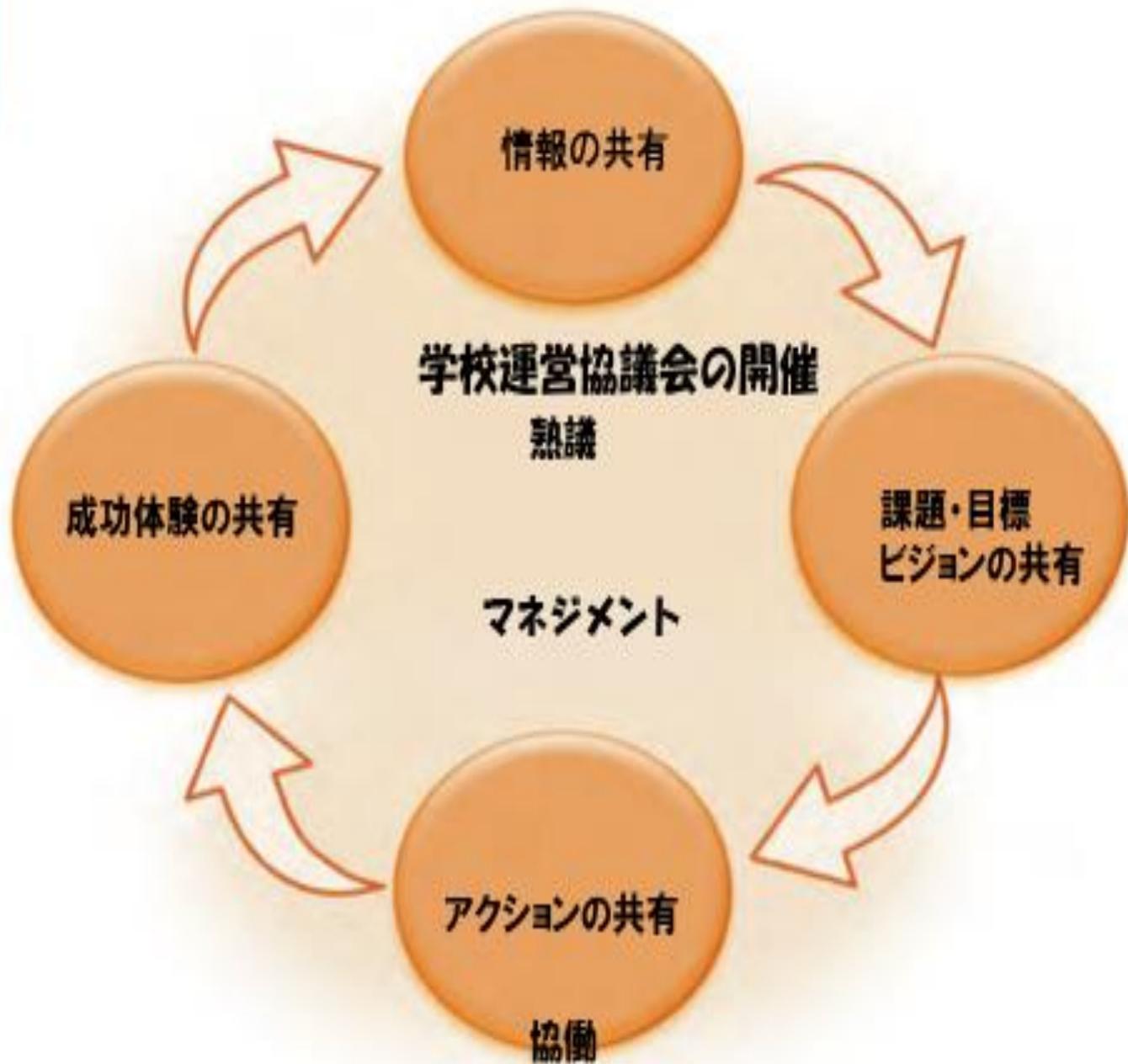
これからの教育課程の理念

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会とが共有し、それぞれの学校において、必要な教育内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを明確にしながら、社会との連携・協働によりその実現を図っていく。

<社会に開かれた教育課程>

- ① **社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を持ち、教育課程を介してその目標を社会と共有していくこと。**
- ② **これからの社会を創り出していく子供たちが、社会や世界に向き合い関わり合い、自分の人生を切り拓いていくために求められる資質・能力とは何かを、教育課程において明確化し育んでいくこと。**
- ③ **教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり、放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携を図ったりし、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること。**

学校運営協議会の ポイント！！



学校運営協議会の運用

会議のながれ

- 学校や子どもの課題を共有
- 課題に対する建設的な方策等について協議
- 具体の取組みを提案

活動への道筋を

- 学校教員だけで実現不可能な取組みは、地域住民の参画等を得る。

支援から協働へ 協働とは Win-Winの関係

立場が異なる人たちが、同じ目的・ビジョンに向かって
対等の立場でともに活動すること

- お手伝いではなく → 自身の活動の一部である
- 言われたからではなく → 自主的・自発的である
- 他人事ではなく → 当事者意識をもって
- 負担感ではなく → 自己有用感が生まれ生きがいにつながる
- 学校のためだけではなく → 地域のためにも

《できることを・できるときに・できる人が・楽しく！》

学校を核に地域の絆をはぐくむ

●思い

●情報

●行動

共有

地域の

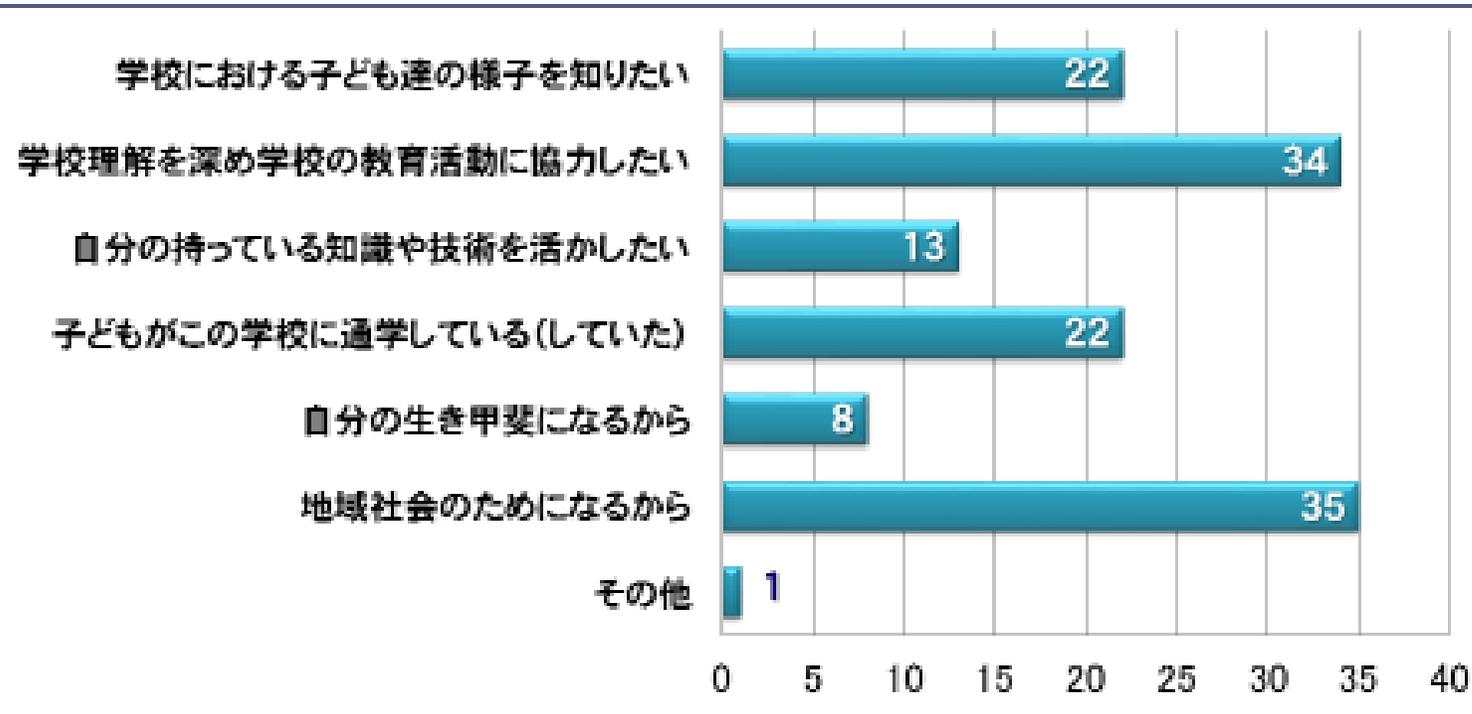
【強み】を

生かす

学校と地域が一緒にできること
地域だからできること

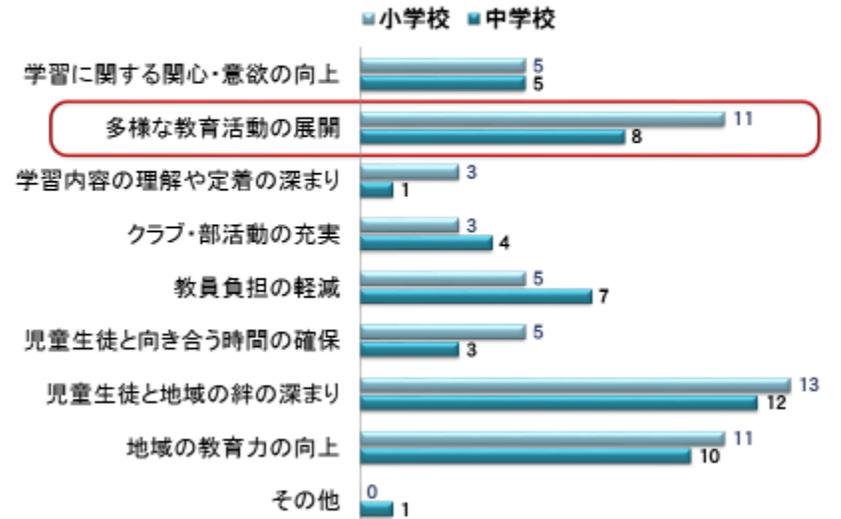
コーディネーター (推進員) の役割

学校支援ボランティアを行おうと考えた理由



学校とボランティア 双方の要望や思いを伝え
より適切にコーディネートすることが大切。

支援により期待される効果は？



大人が出会い・まなびあう機会づくり



- 居場所・出番・フィールドづくり
- コミュニケーションから生まれる信頼関係
- 緩やかなネットワーク
- 情報共有
- 活動の見える化

クイズ!

このボランティアさん
知ってる?

どこで会った?



さん



さん



さん



さん



さん



さん



さん



さん



さん



さん



さん



さん



さん



さん



さん



さん

20

しかけ
きっかけ
声かけ

顔と名前が一致する
関係づくり

ちびボラさんの大活躍!

ゆめ☆まなびネットからのお知らせ **〈ちびボラ〉** 美加のほろ小学校・宅学双
美加のほろ小学校
年 組 _____ さん (美加のほろ 丁目 _____) が
学校支援ボランティア _____ さん
(美加のほろ 丁目 _____) にお届けします。
 封筒にご記入の上この封筒に入れ _____ 月 日 () までに、返付ください。
封筒をとどけてくれてありがとうございます。
これもゆめまなびボランティア(ちびボラ)のおかげ! ありがとう!
お返事の入ったこの封筒が来たらとどいたら学校の先生にわたしてくださいね。
学校支援ボランティアさんはいいつもみんなをあたたく見守り、協力して下さるのです。




感謝の会

一日時 平成26年12月24日(水)

二時間 午前九時頃

三場所 本校体育館

四次第

(一) 感謝の言葉(児童代表)

(二) 感謝状の贈呈

(三) 感謝の歌

既存の
取り組み
+
ONE





* 体力向上委員会

なわとびGO!

フール授業

スポーツテストお助け隊

切り干し大根プロジェクト

マラソン応援隊

* 学力向上委員会

本のリユース『かえる文庫』

ざぶとん図書室・青空図書館

おじさん面接官

和タイム

WAKU×2クラブ運営

夜の美加小 お月見しまショー!



本のリユース かえる文庫



ざぶとん図書館



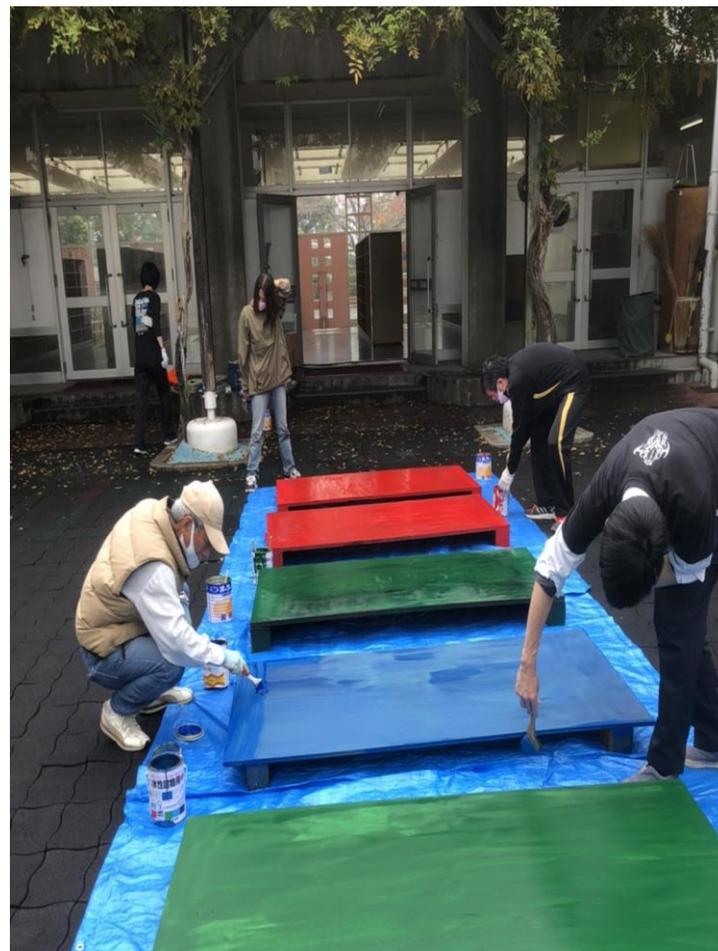
スポーツ テスト



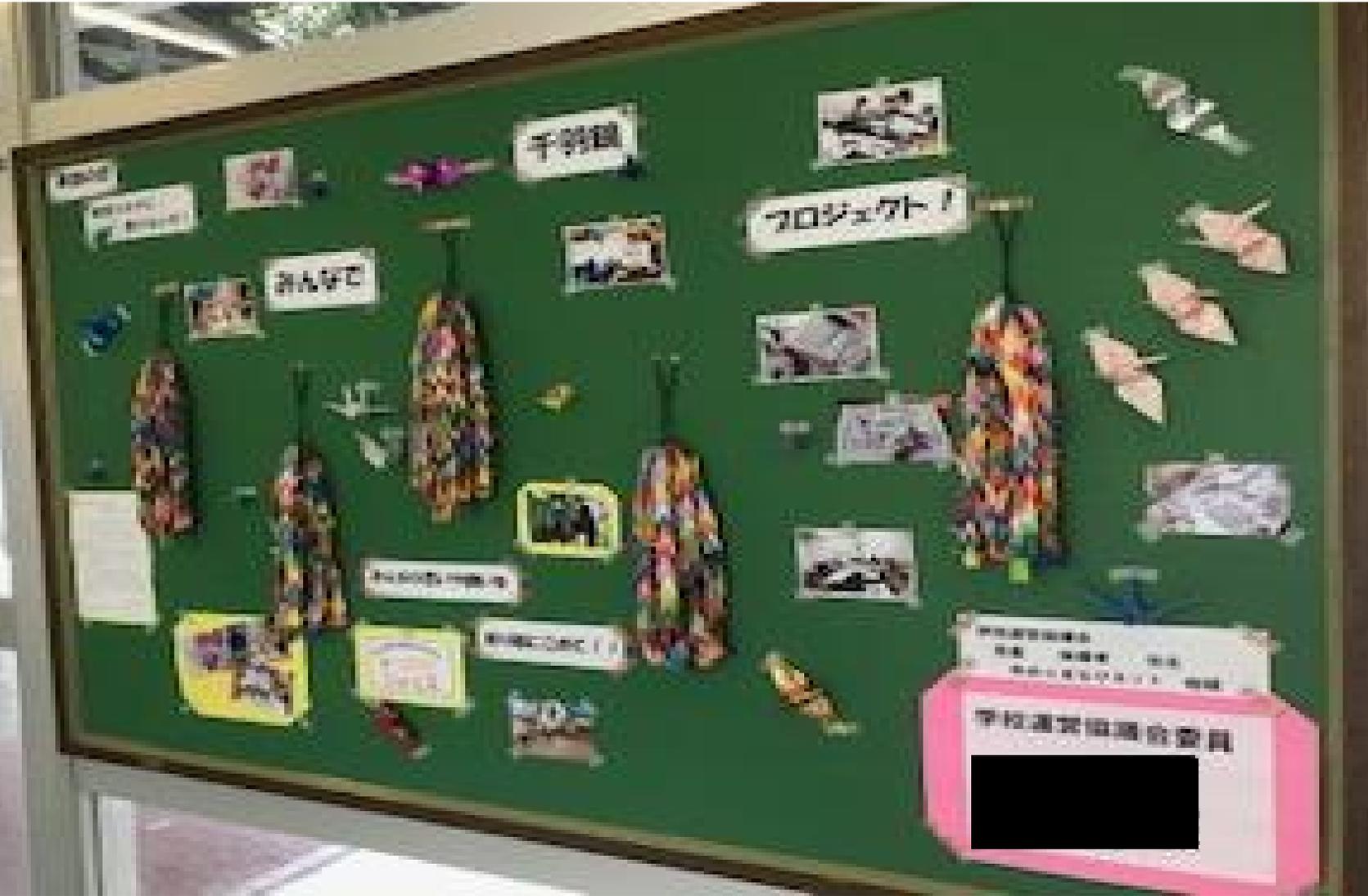
おじさん面接官



ハードルの低い取り組みでみんなを巻き込む なわとびGO！ おやGの会



新型コロナに負けないぞ！ 千羽鶴プロジェクト！



目的 学校の取組みに共感する広域からの外部サポーターとのネットワーク構築により教育内容の充実をめざす



➤ 学校のミッション：地球的視野に立ち、地域や国のことを考え行動し、国際社会に貢献できる人材（グローバルリーダー）の育成

“Think globally, act locally.”



グローバル教育

<p>トッランナープロジェクト</p> <p>トッランナー講演会</p>	<p>アントレプレナーシップ</p> <p>グローバルリーダー育成海外研修</p> <p>教材共同開発・研修等</p>	<p>国際交流</p> <p>海外大学進学・留学セミナー</p> <p>国際交流支援</p>
--------------------------------------	---	--

とんこう地域フォーラム

成果を発進

広域外部サポーターと協働し、教育活動を発展・充実させる

CSの機能を教育活動の中に位置付ける

探究活動

世界規模の課題探究学習【高校】

「環境」をテーマに持続可能な社会づくり（SDGs）を実現するプログラムの開発

石川水系水質保全、再生可能エネルギー、防災・減災

海外研修・共同研究・実践交流

CSのしくみにより広域外部サポーターと協働SSHのメリットを生かした連携型カリキュラムの開発

<p>南河内を起点とし大阪エリアをフィールドとした探究学習【中学】</p> <p>地域提案型探究</p> <p>「大阪」社会探究</p> <p>「南河内」地域探究</p>	<p>富中サイエンス【中学】</p> <p>科学の専門家による講義</p> <p>科学への興味関心</p>
---	---

課外活動

外部人材による支援

学習サポート（富中未来塾）等

部活動サポート

学校運営の基本方針

調整

創る

情報発信

つなぐ

連携調整

連携調整

助成

大阪府立富田林中学校・高等学校 学校運営協議会

グローバル委員会

探究委員会

富中高CSネットワーク協議会

人材

資金

資源

支援

共同研究

広域外部サポーターと連携

アイデア

広域外部サポーター

※広域外部サポーター：学校の教育目標に共感する地域住民・同窓会、企業、大学、自治体等の団体

地域コーディネーター

企業連携コーディネーター

地域住民・同窓会

NPO

大学

行政

企業

地域学校協働本部（NPO学びと育ち南河内ネットワーク）

《何をまなぶ？ + 誰とまなぶ？》

地域のたくさんの大人との出会いが
こころ豊かな子どもを育てるきっかけに!

